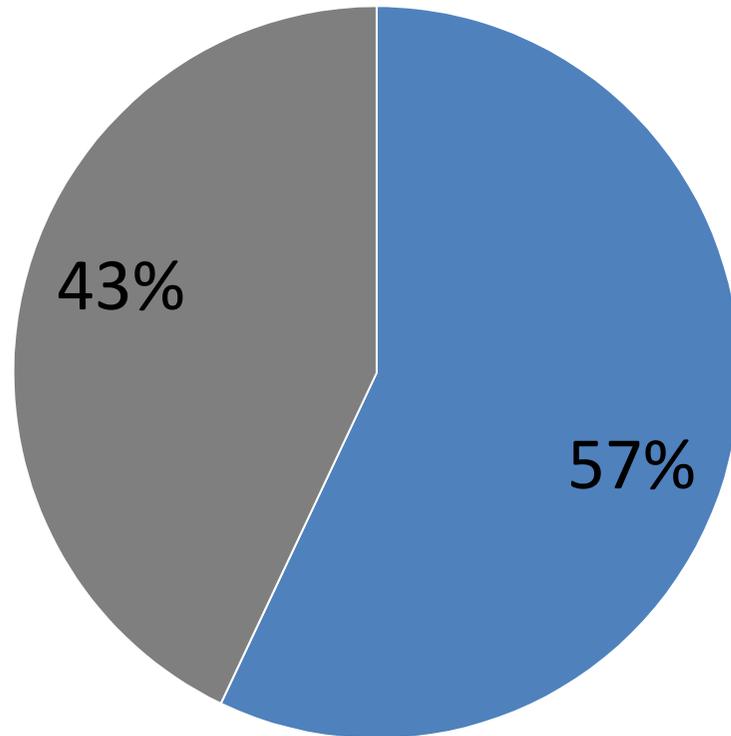


# 循環・巡回バスに関する アンケート調査

## 結果報告書

燕市役所 生活環境課 交通政策係

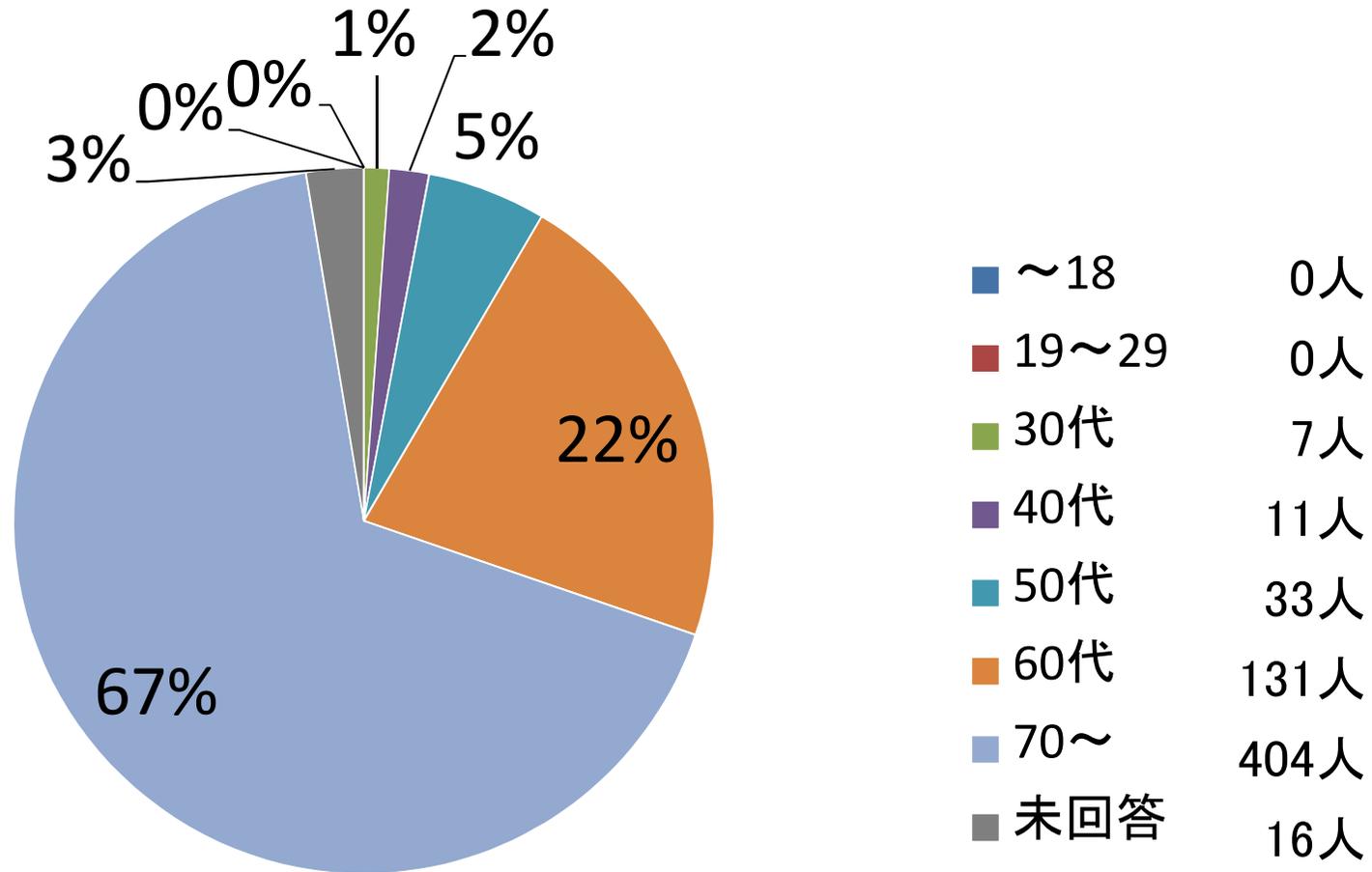
# 回答率



配布数	1,055人
回答者数	602人
回答率	57%

- 回答者数
- 未回答者数

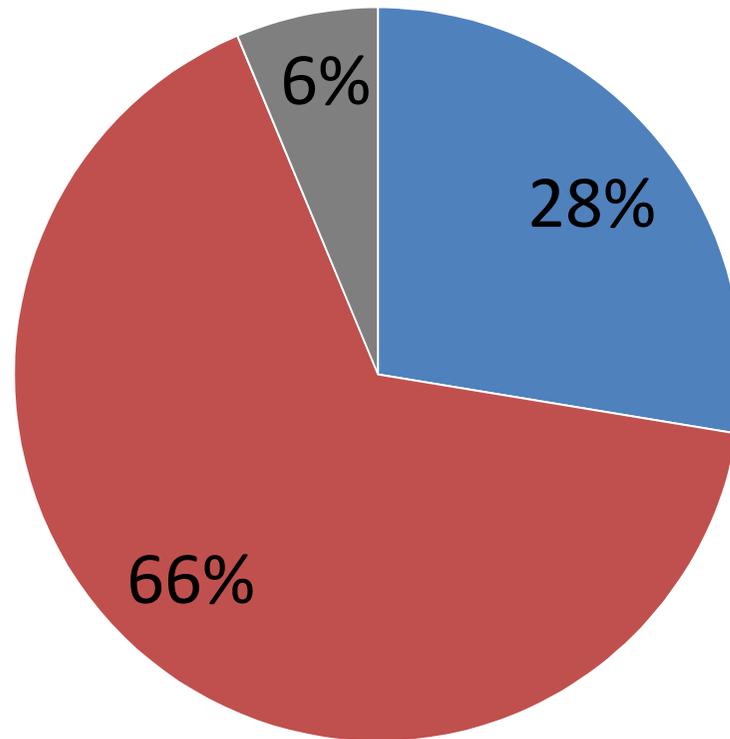
# 年齢



・コメント

高齢者の回答が全体の89%を占めている

# 性別

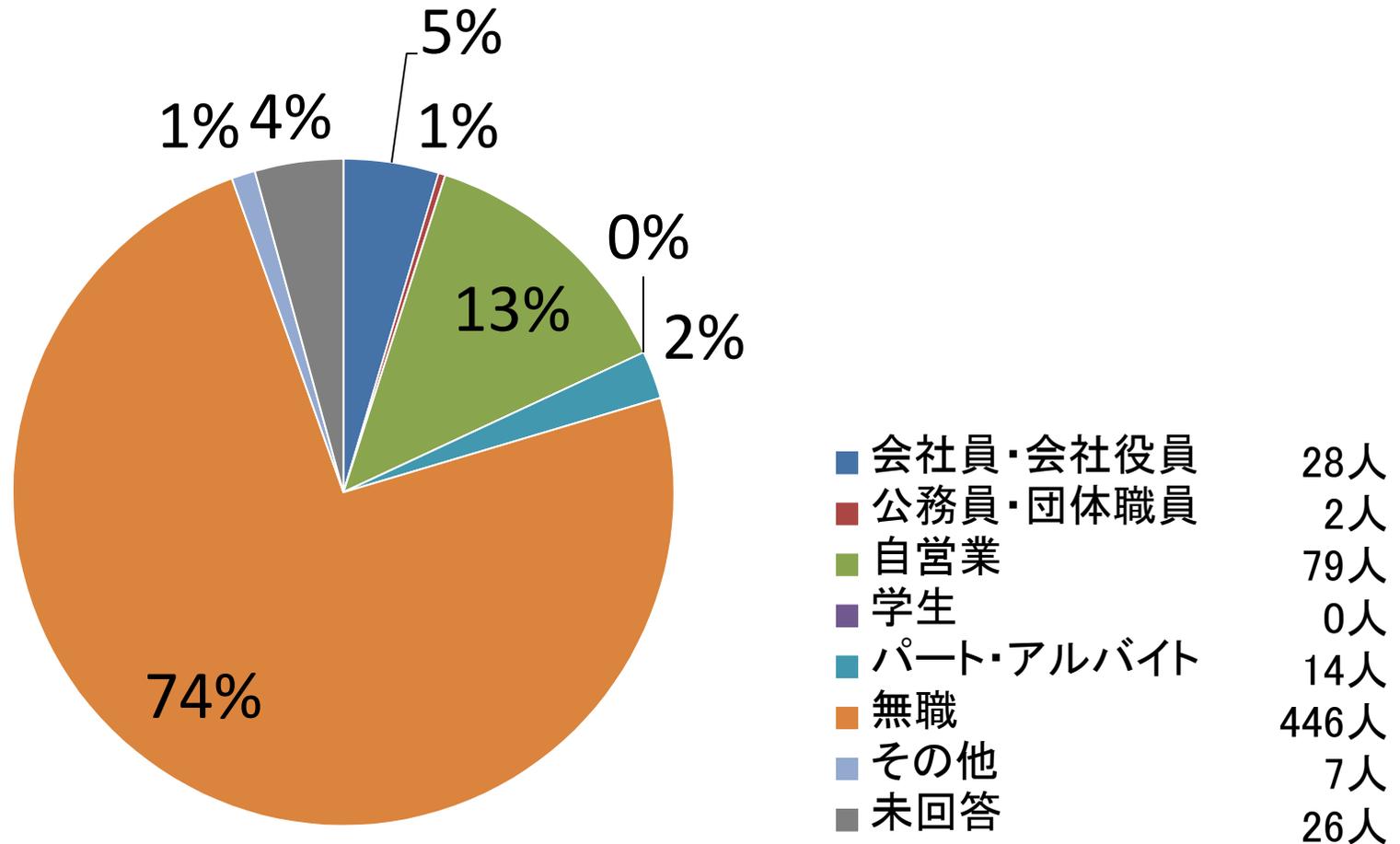


■ 男	166人
■ 女	398人
■ 未回答	38人

・コメント

全体の7割近くが女性からの回答だった

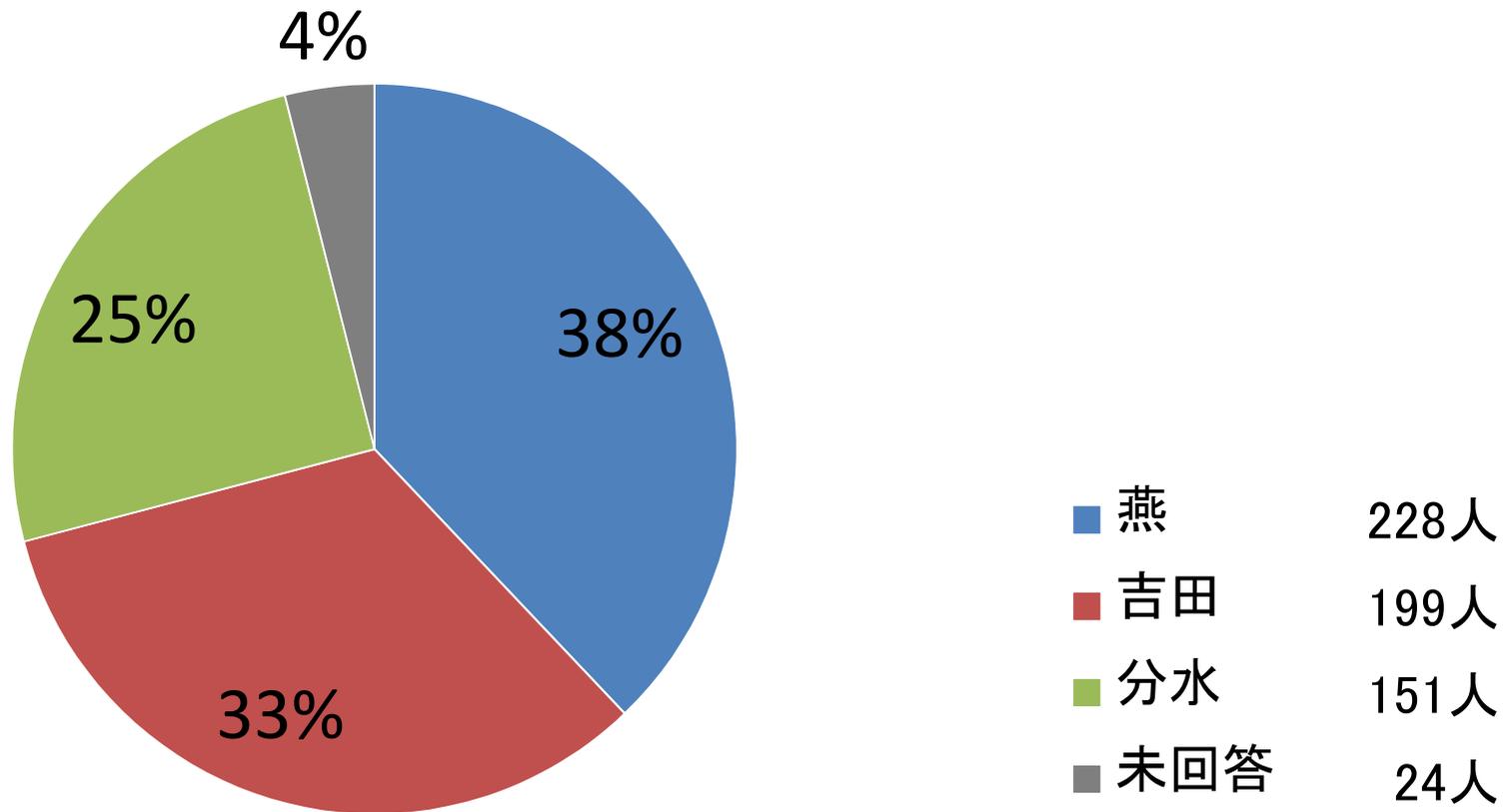
# 職業



## ・コメント

無職の回答が74%を占めたことから在宅者が多いことが伺える

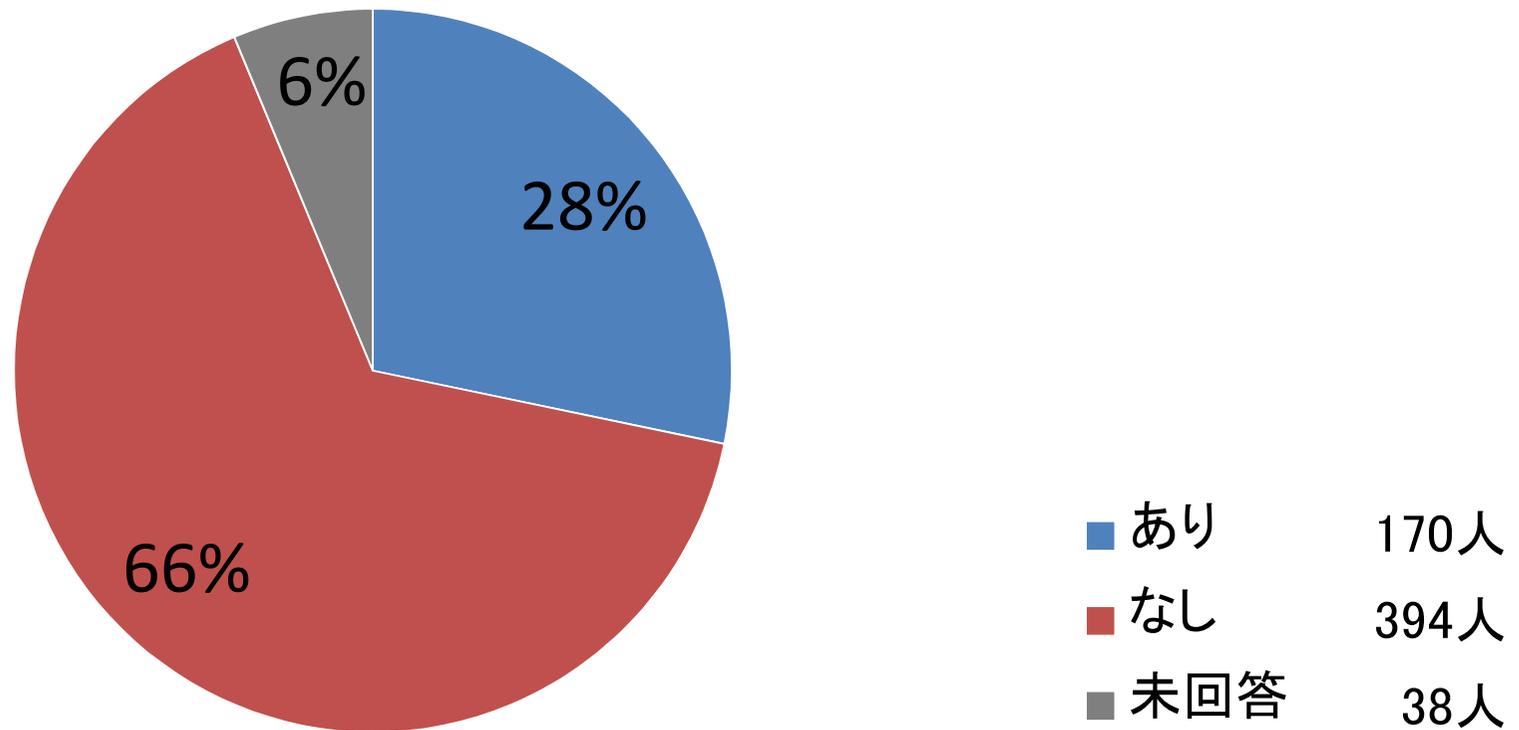
# お住まいの地区



・コメント

3地区から平均して回答をいただくことができた

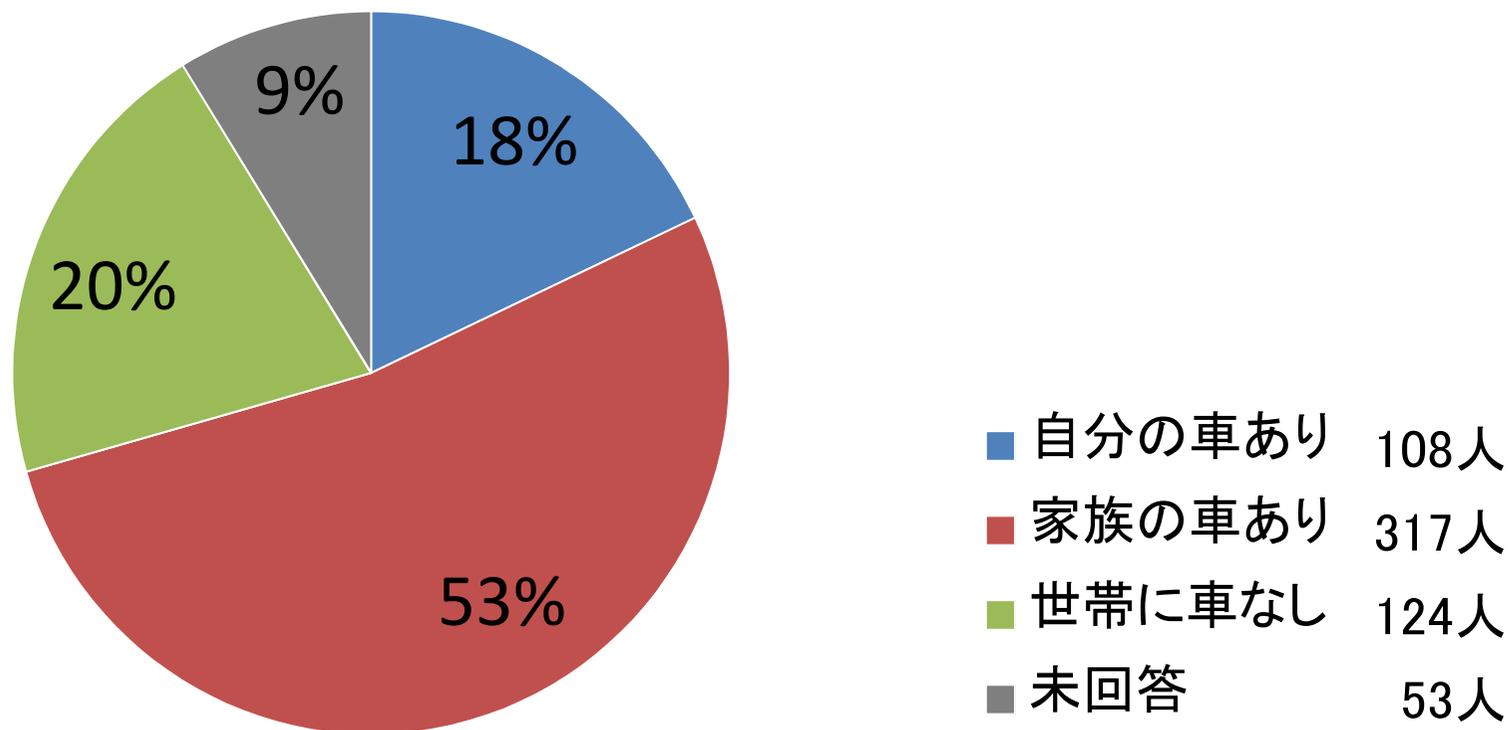
# 運転免許



・コメント

運転免許を持っていない方の回答が半数以上を占めた

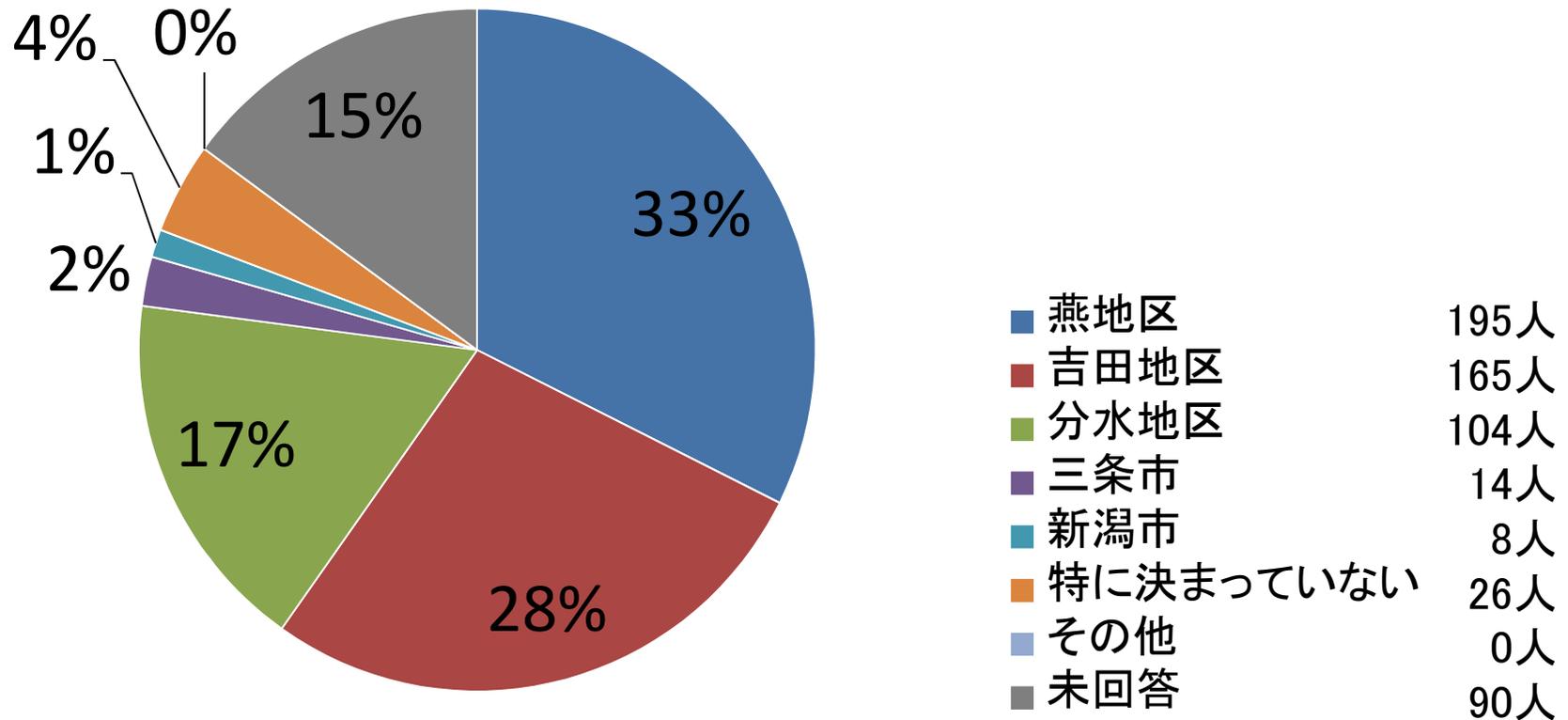
# 自動車の保有状況



## ・コメント

自分で運転されない方が73%を占め、家族か公共交通に頼っていることが分かる

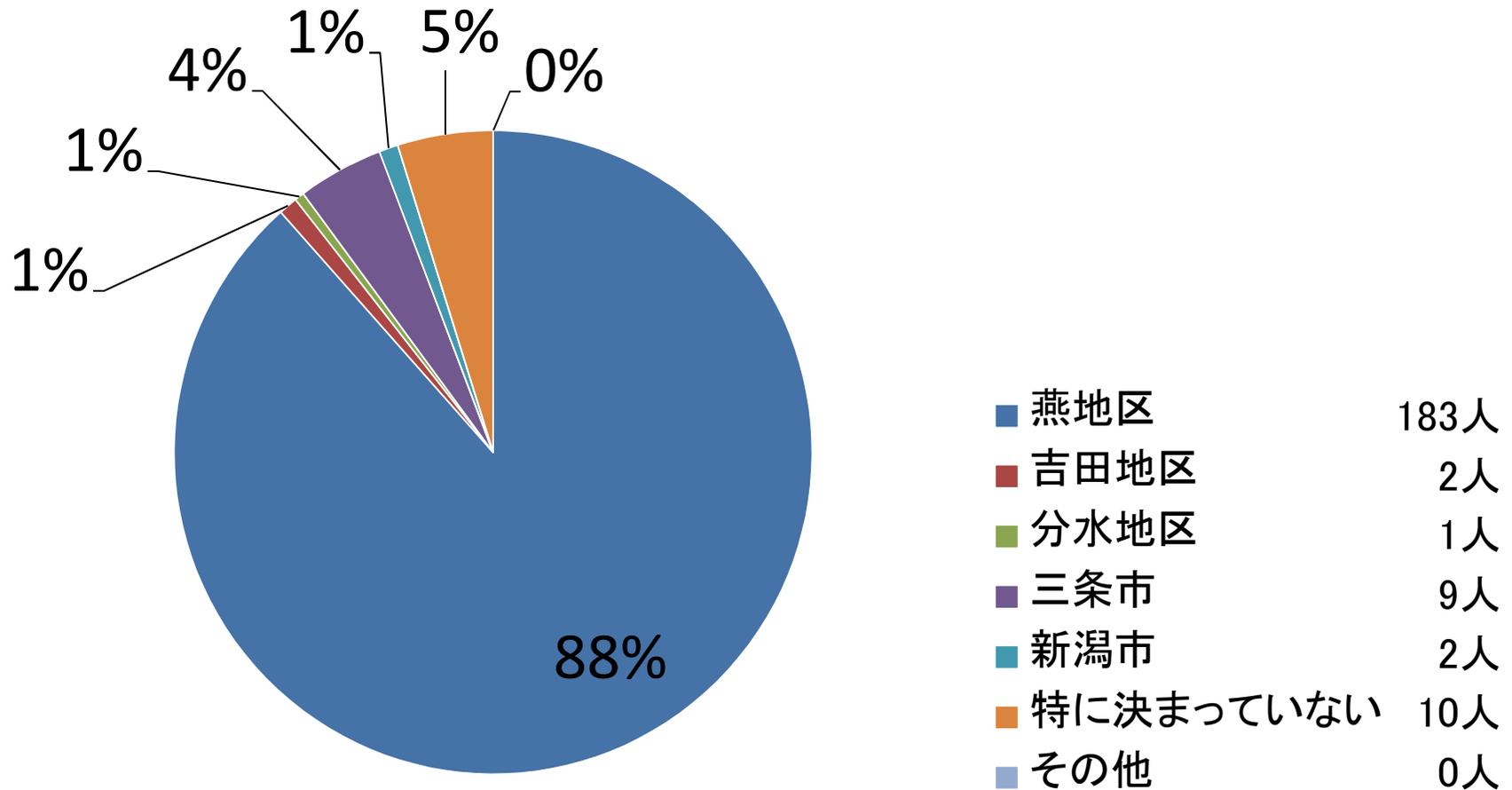
# 買い物先行



・コメント

住んでいる地区とほぼ同じ割合となった

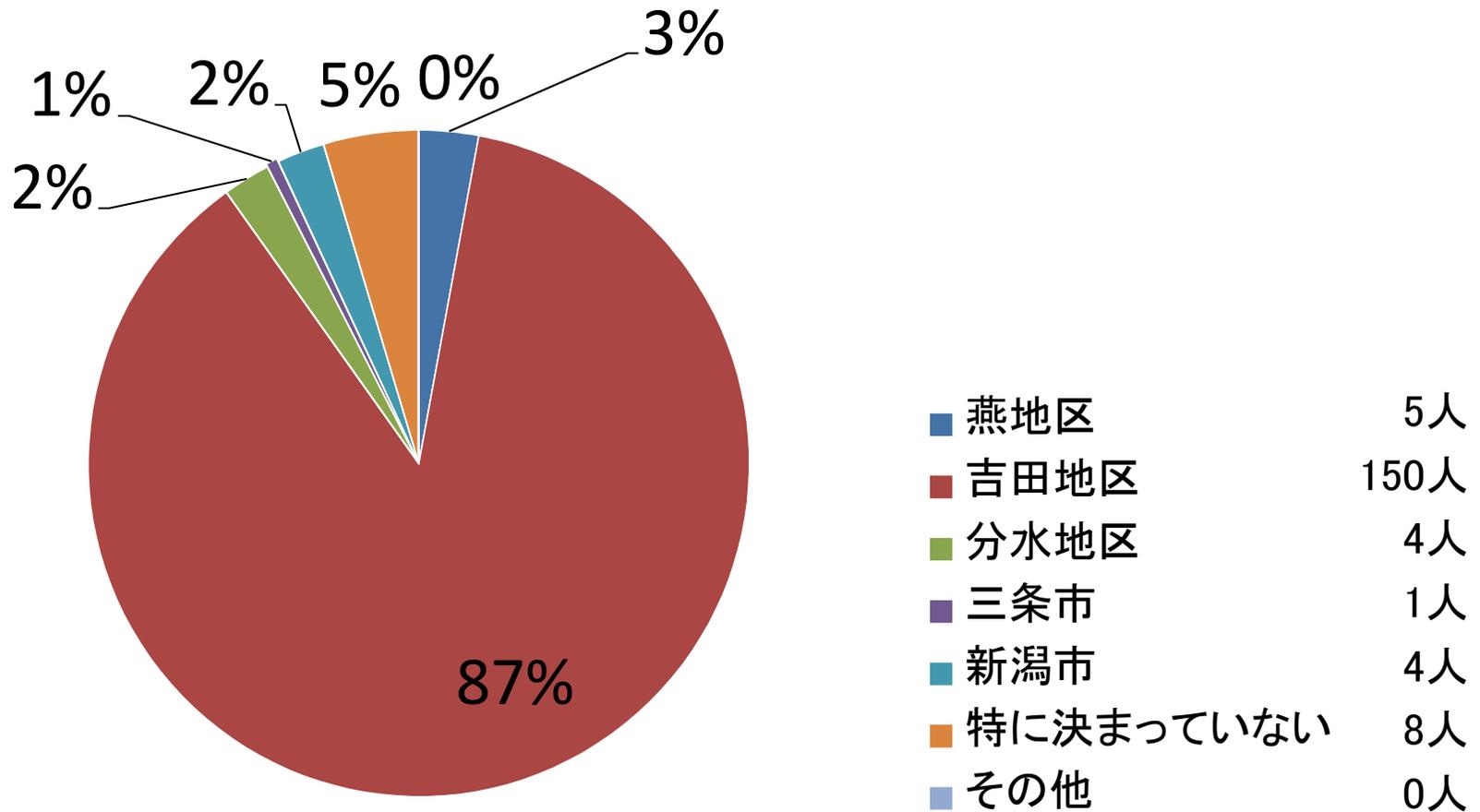
# 買い物先行先(燕地区住民)



・コメント

ほとんどの回答者が住んでいる地区内で買い物をされている

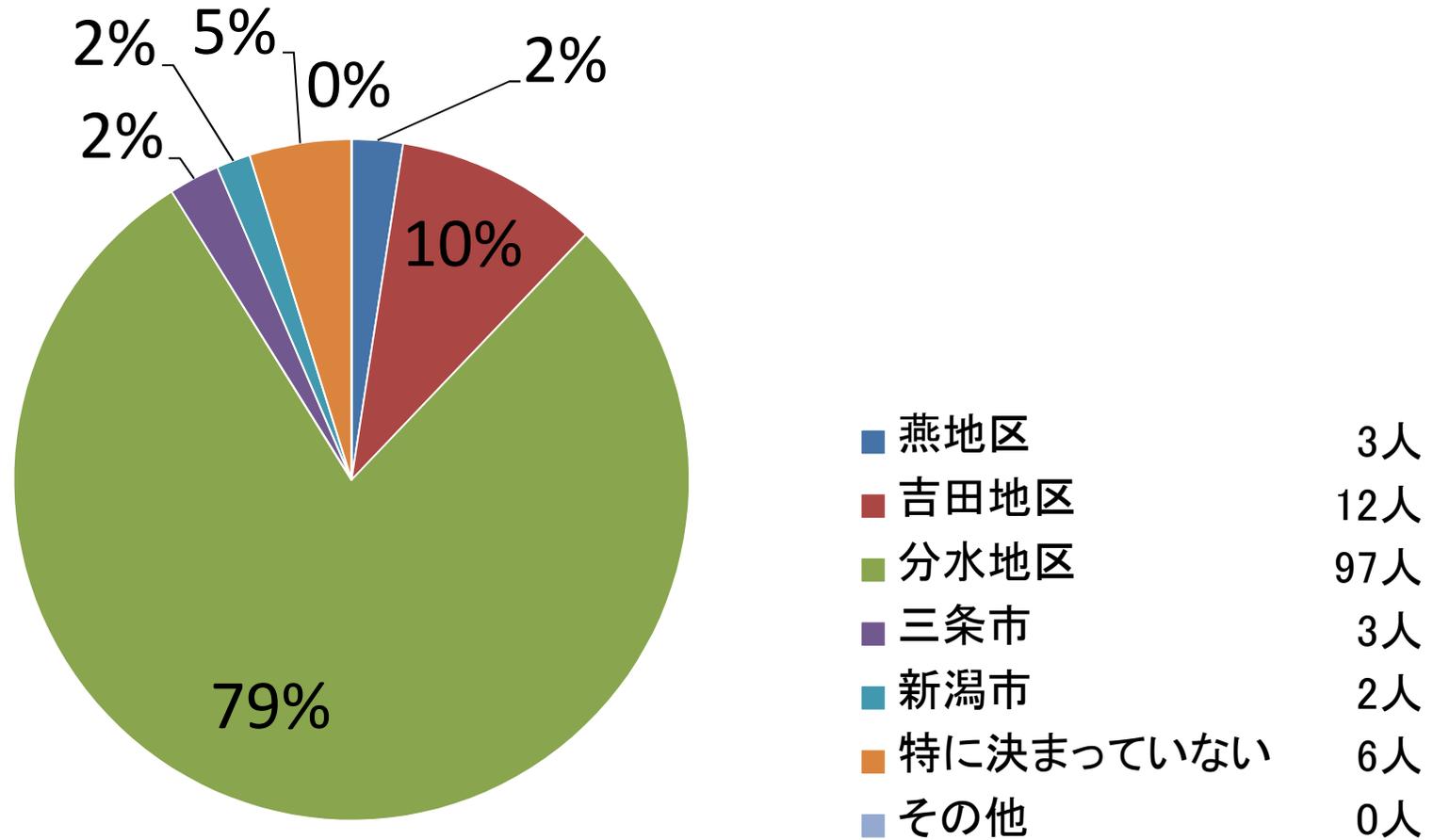
# 買い物先行先(吉田地区住民)



・コメント

ほとんどの回答者が住んでいる地区内で買い物をされている

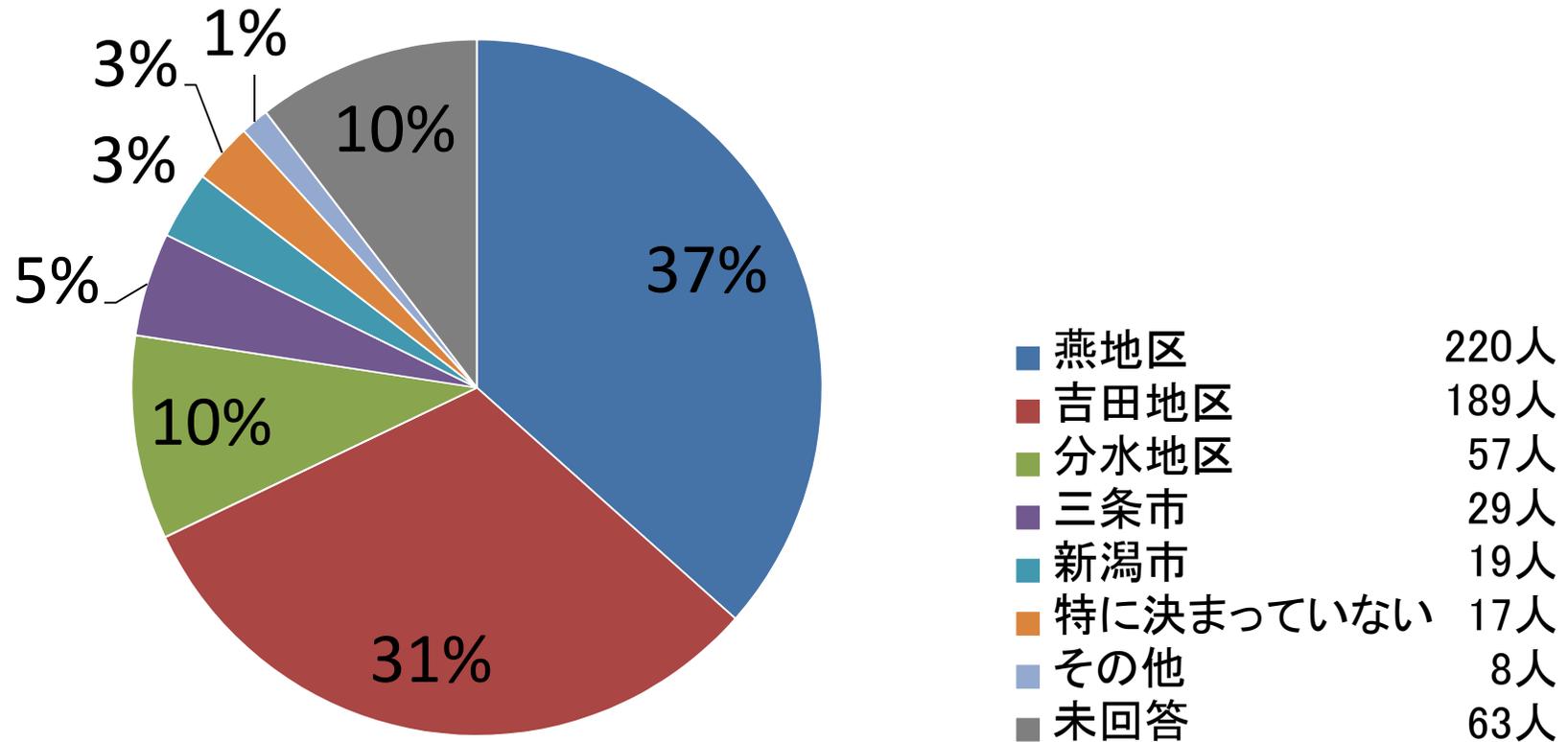
# 買い物先行先(分水地区住民)



・コメント

ほとんどの回答者が住んでいる地区内で買い物をされている

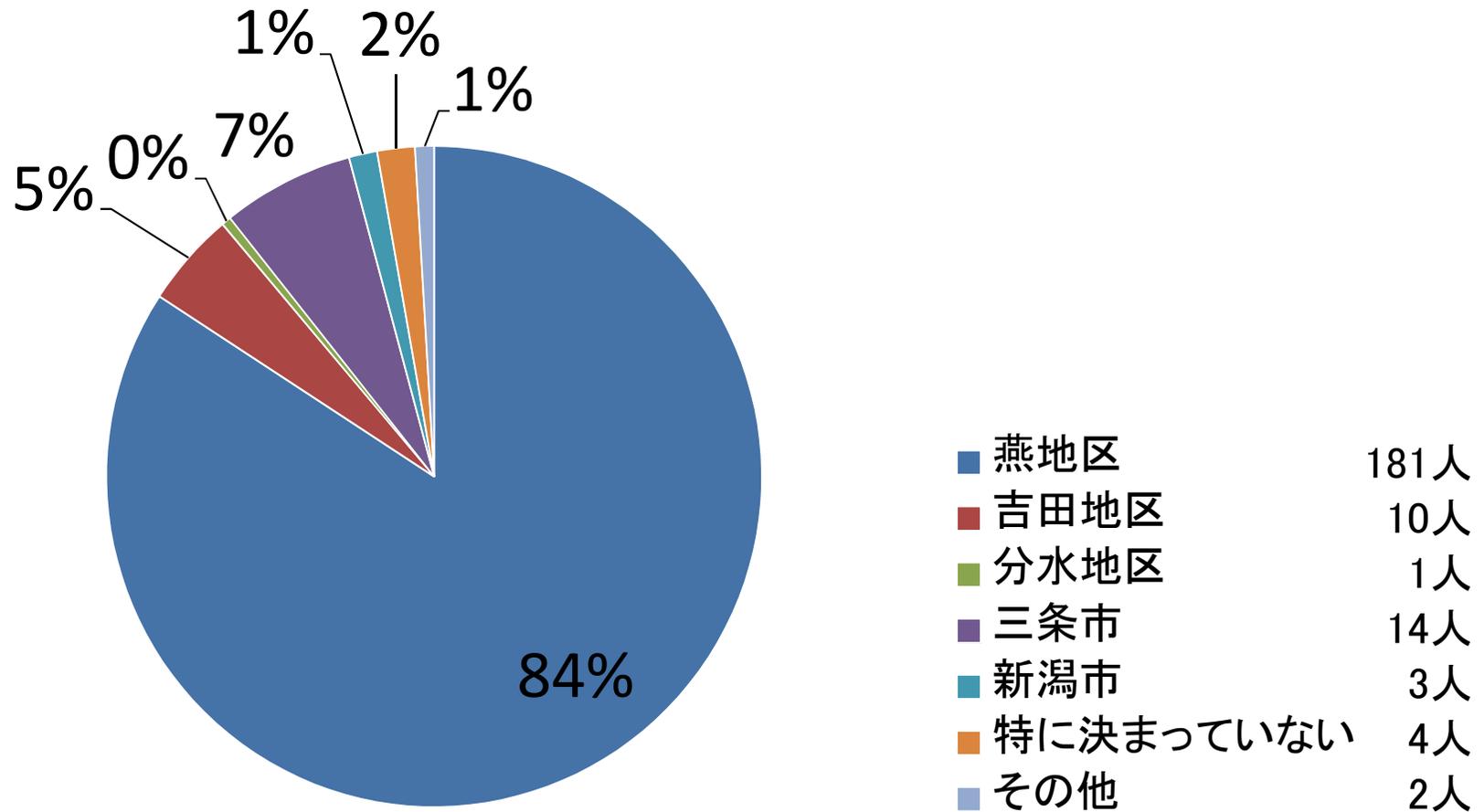
# 通院の行先



## ・コメント

燕地区と吉田地区で68%を占め病院の集中している地区に通われている人が多い

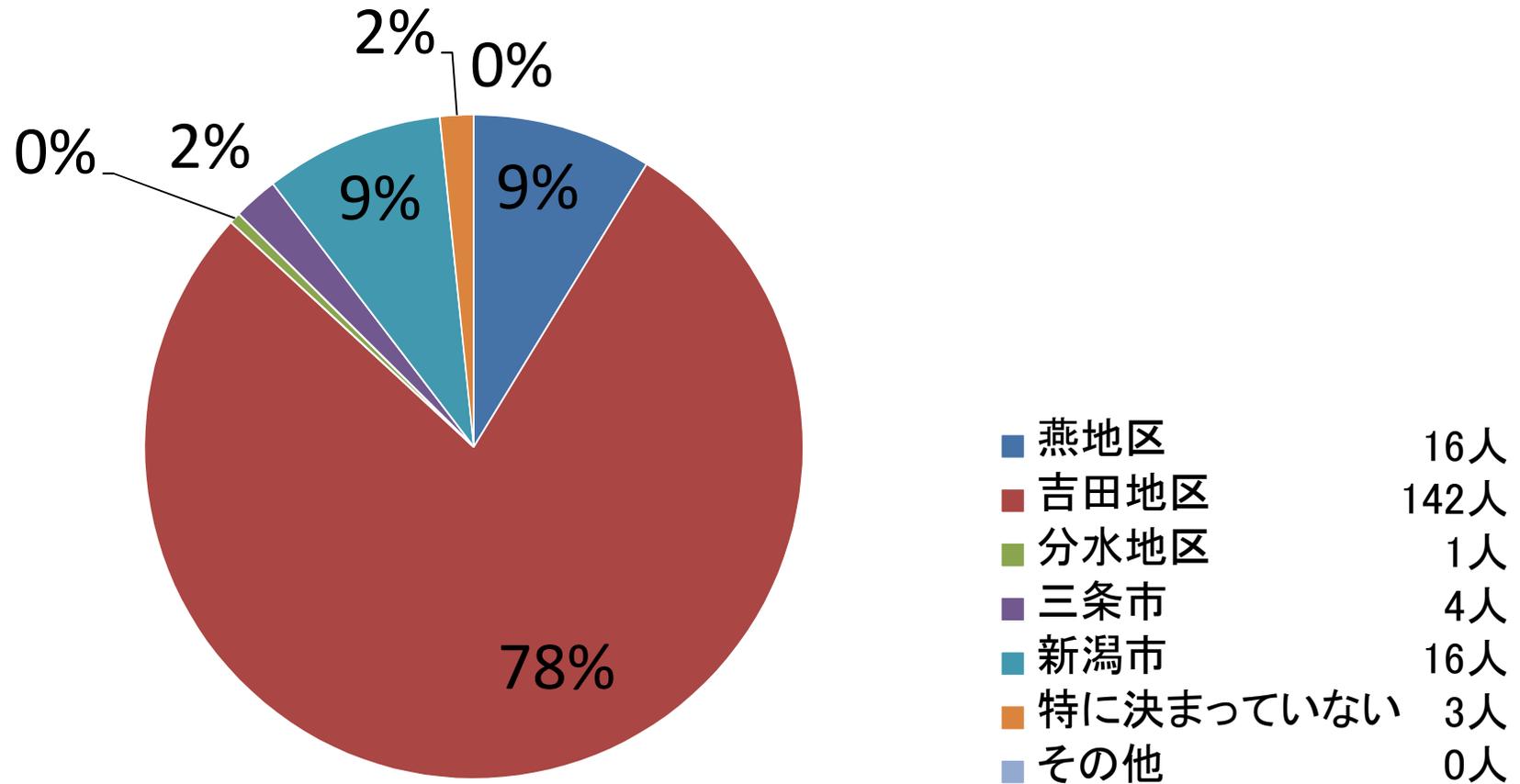
# 通院の行先(燕地区住民)



・コメント

ほとんどの回答者が住んでいる地区内に通院されている

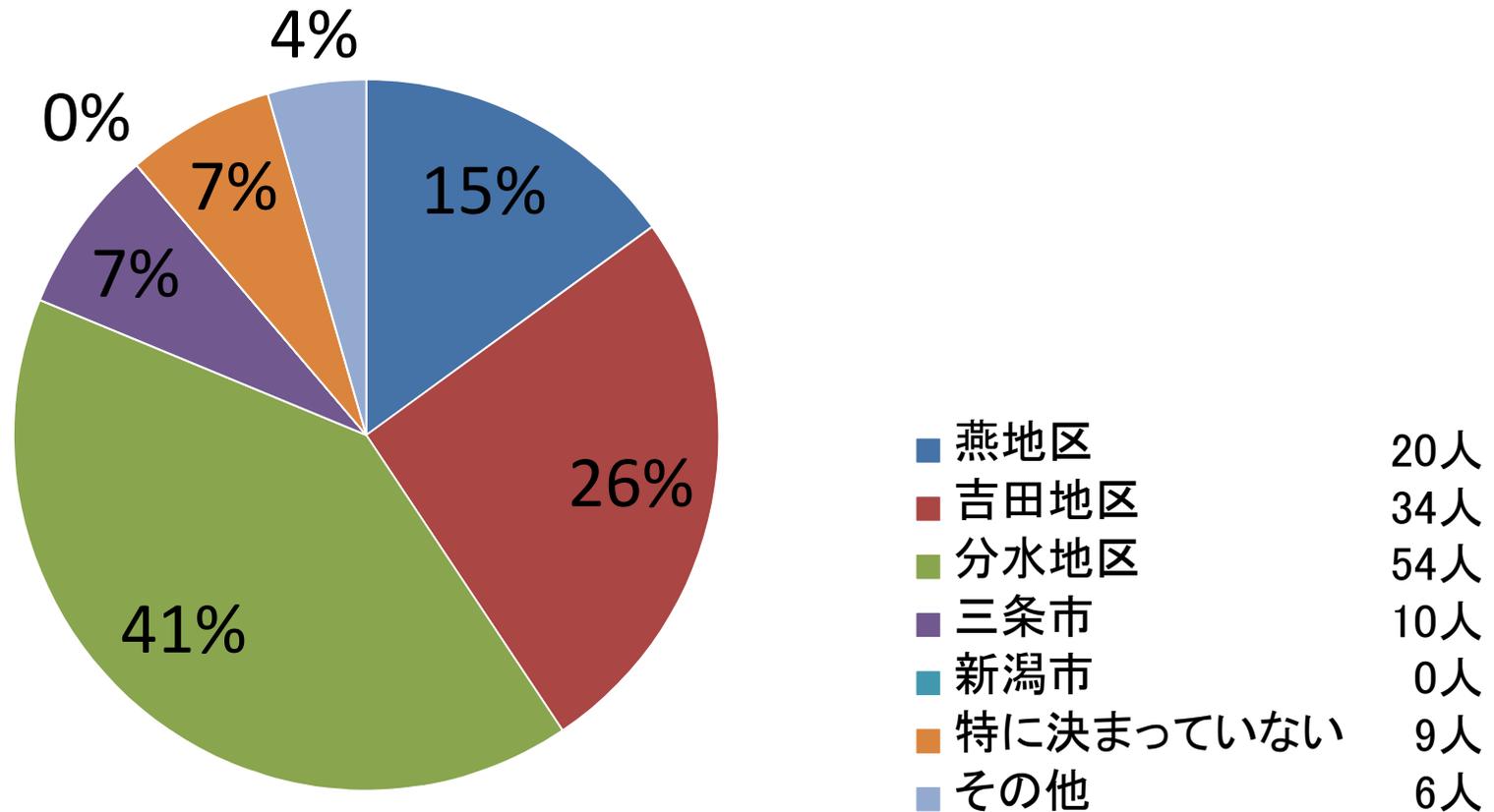
# 通院の行先(吉田地区住民)



・コメント

ほとんどの回答者が住んでいる地区内に通院されている

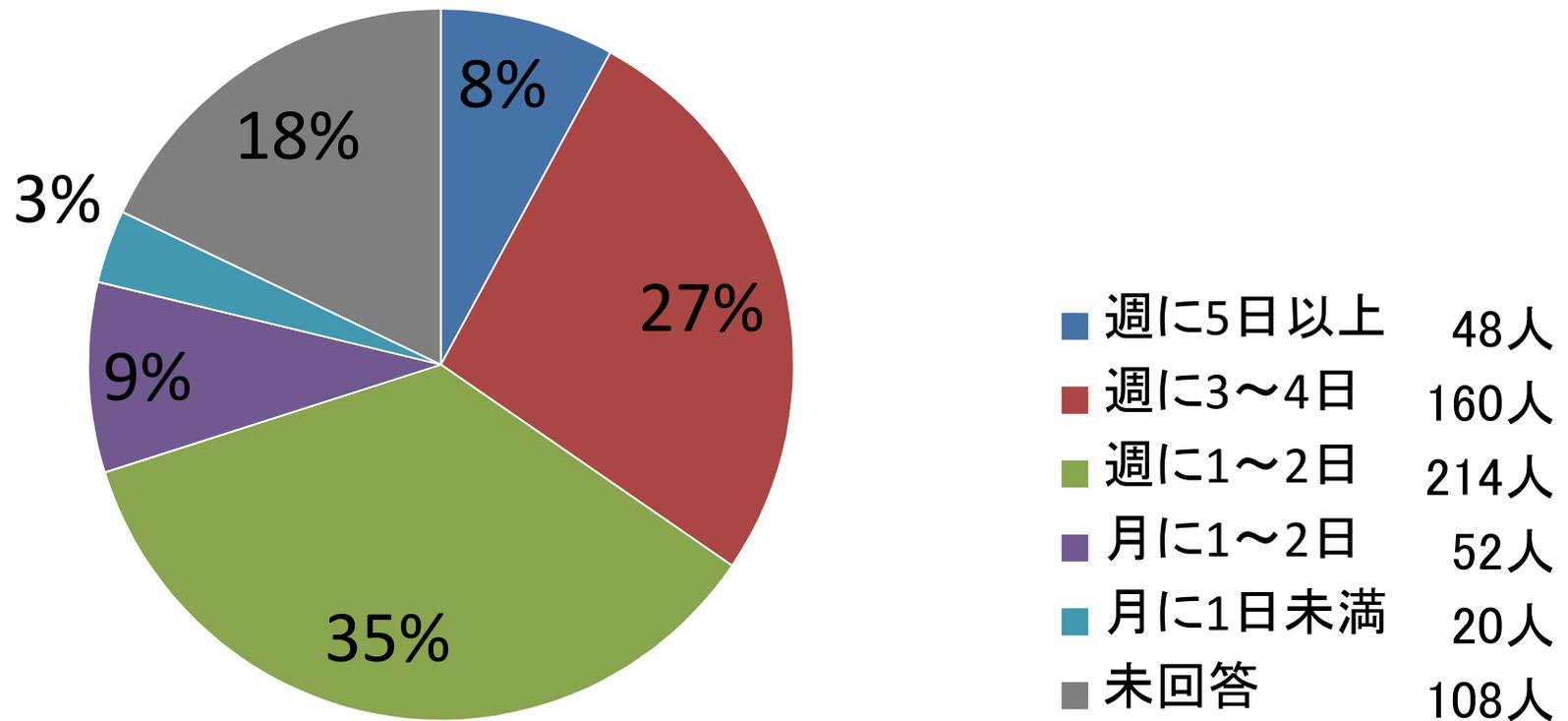
# 通院の行先(分水地区住民)



## ・コメント

住んでいる地区への通院が一番多いが、他地区に比べて割合が低かった

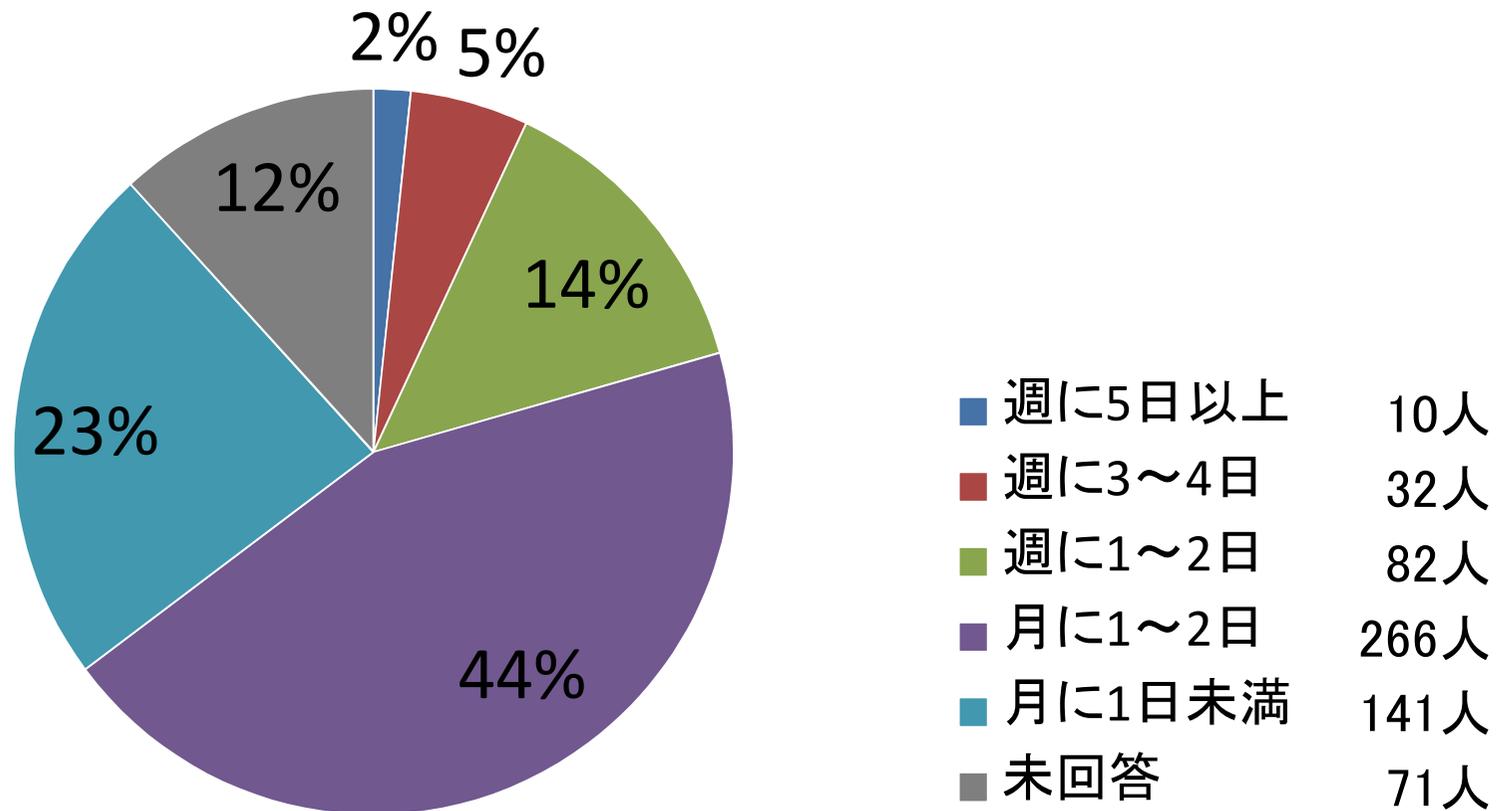
# 買い物の頻度



・コメント

週に1~2回が35%と一番多く、次いで週3~4日の順となっている

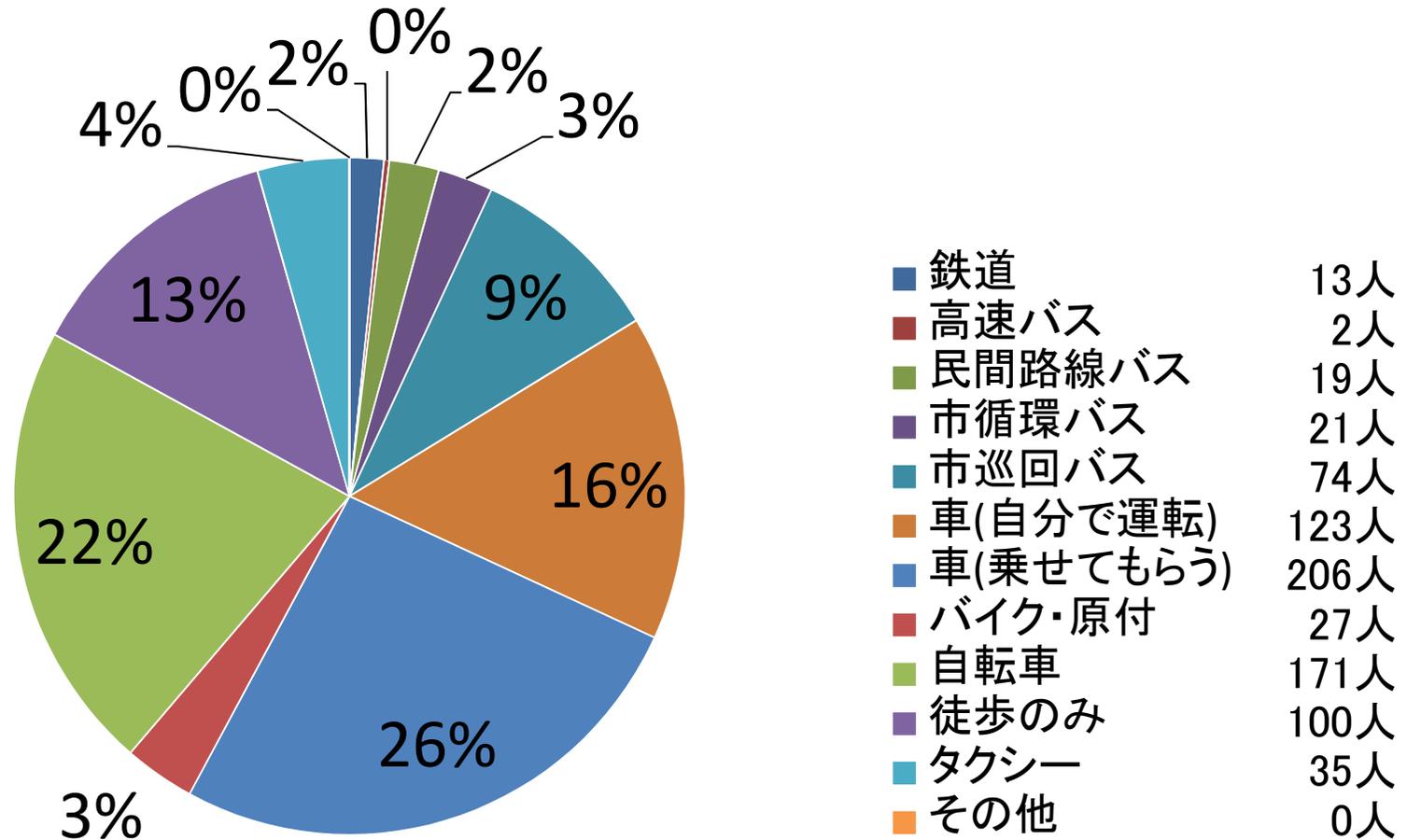
# 通院の頻度



## ・コメント

月に1~2回が全体の44%を占め、次いで月に1日未満の順となっている

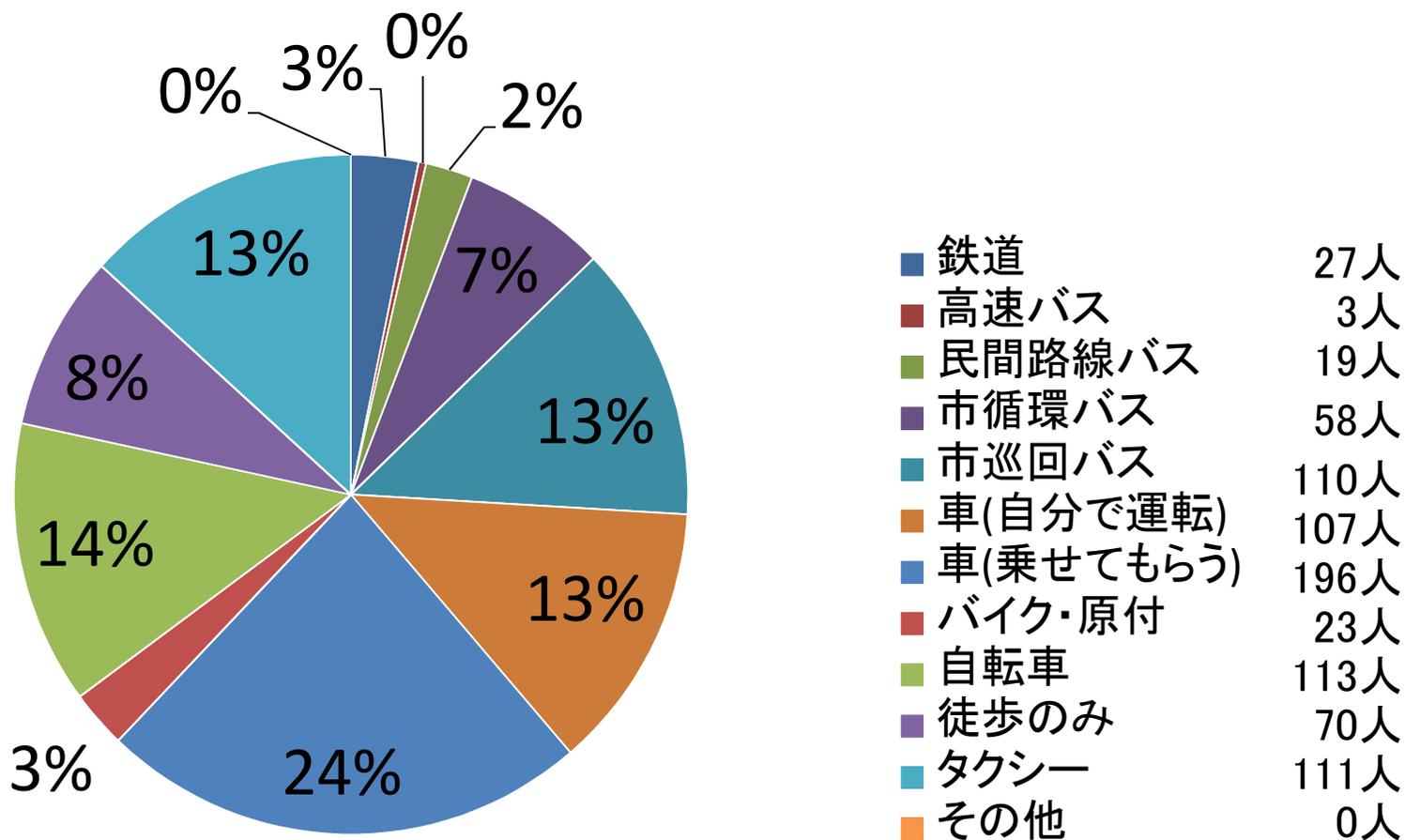
# 買い物に行く時の手段



## ・コメント

自力で行く方は全体の54%と半数を占め、家族や公共交通の利用を上回っている

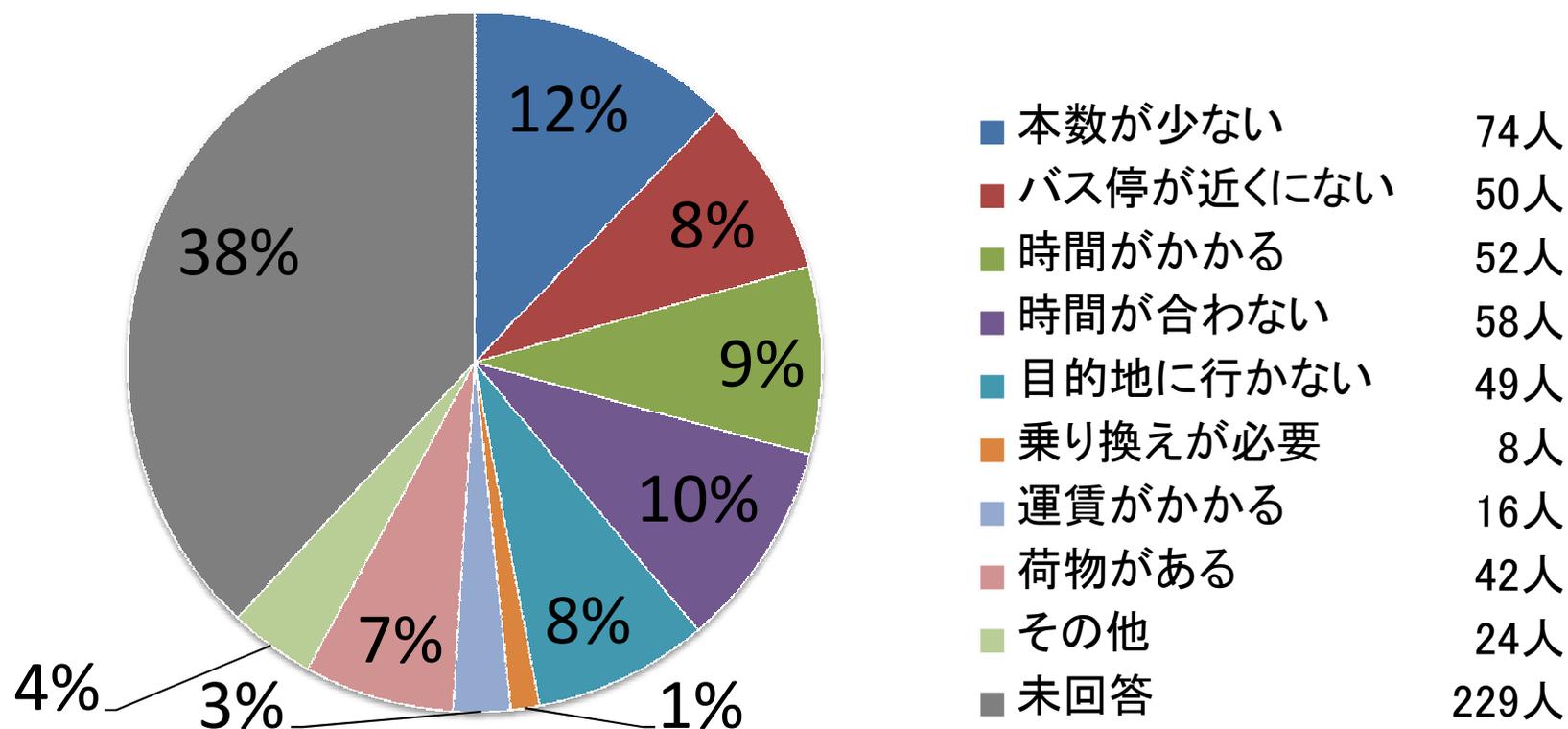
# 通院する時の手段



・コメント

買い物のパターンとは違い、自力で行かれる割合は低くなっている

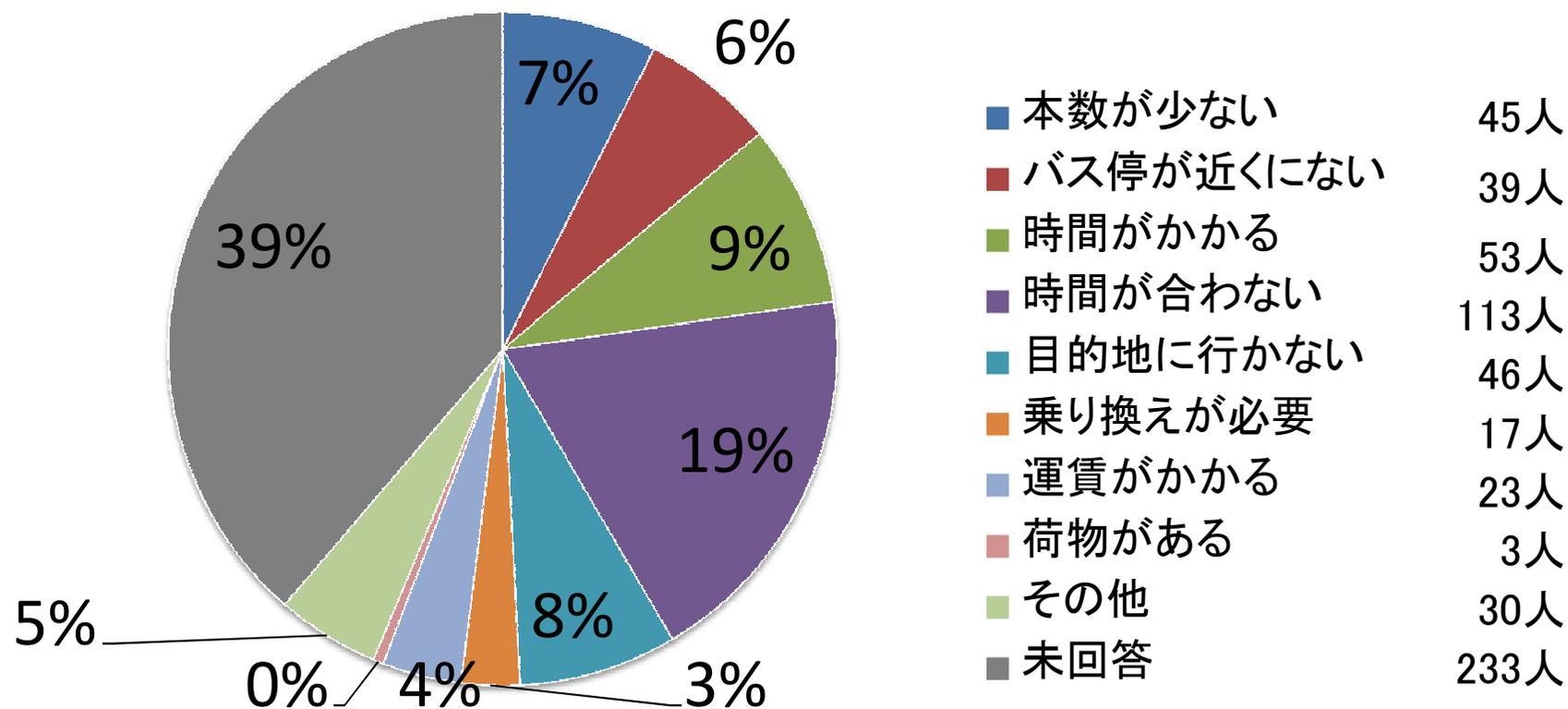
## 買い物の際に市の循環・巡回バスを利用しない理由



### ・コメント

利用しない理由のベスト5を見ると、定時定路線型バスのデメリットが分かる

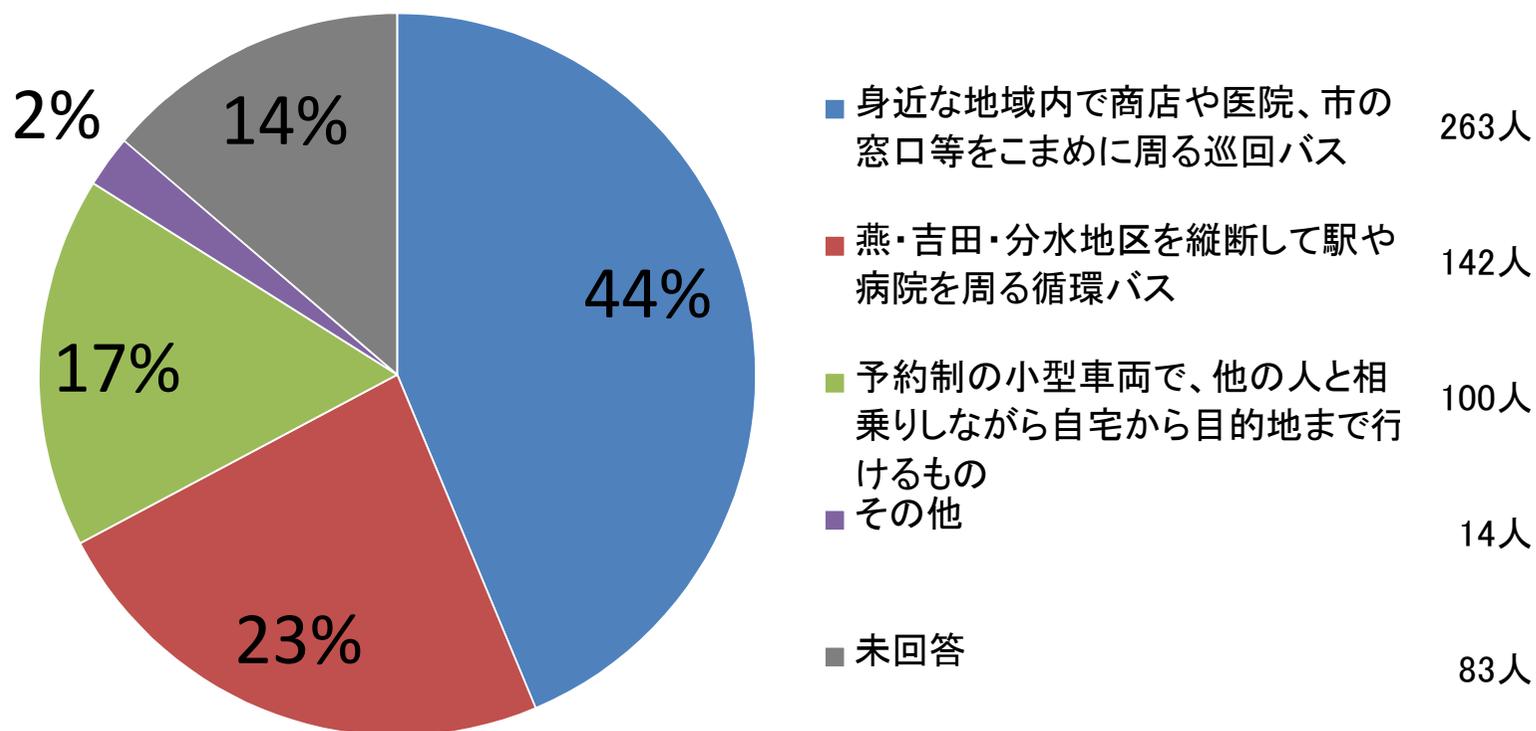
## 通院する時に市の循環・巡回バスを利用しない理由



### ・コメント

利用しない理由の中で、時間が合わないが19%と一番多く、予約時間に間に合わない等の理由から利用されないことが伺える。

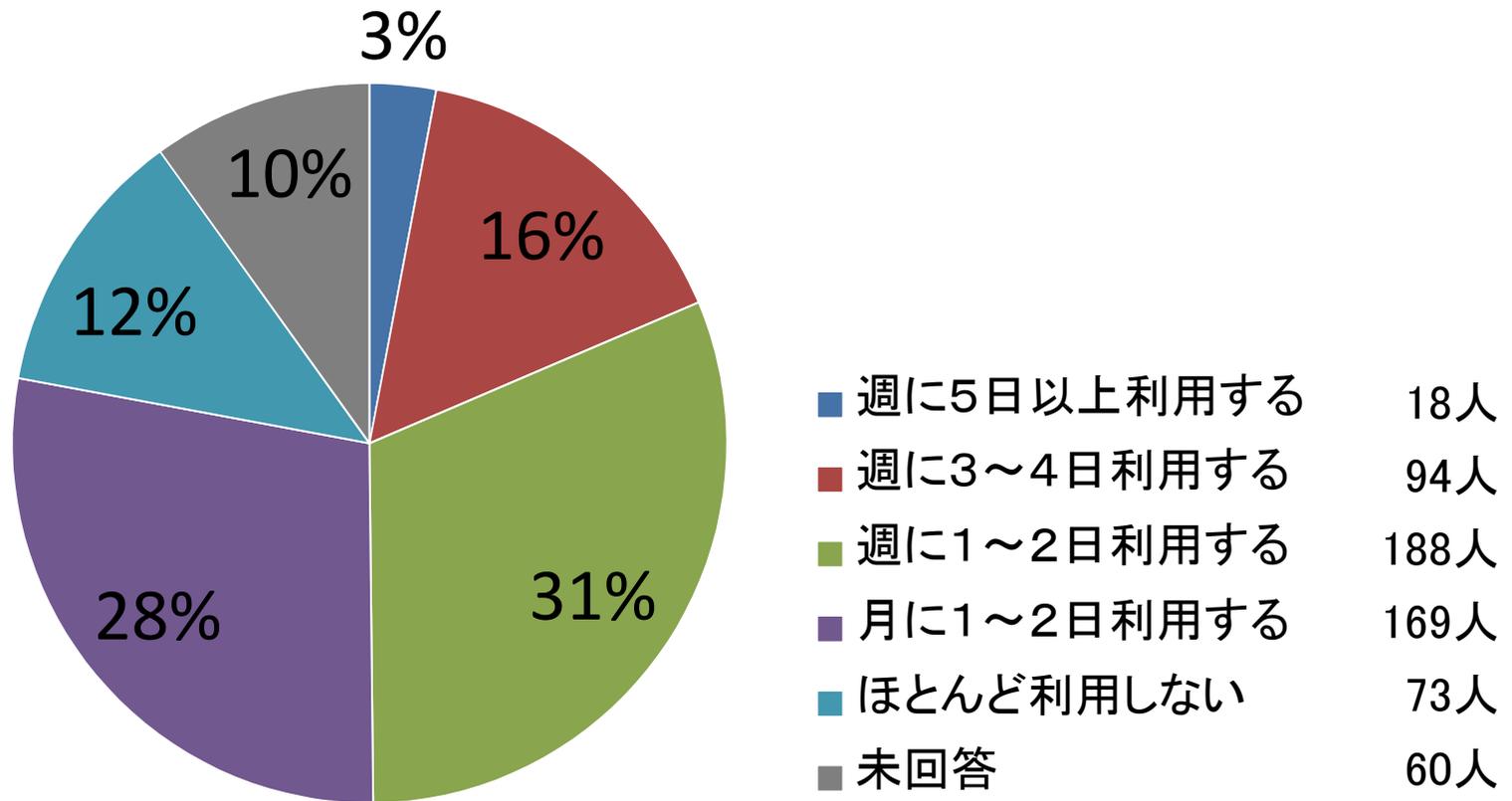
# 一番便利だと思う公共交通は？



## ・コメント

身近な地域を巡回するバスを一番便利だとした回答が44%、次に循環バスが23%となっている、自宅から目的地まで行けるデマンド交通は認知度が低いことから17%にとどまっている

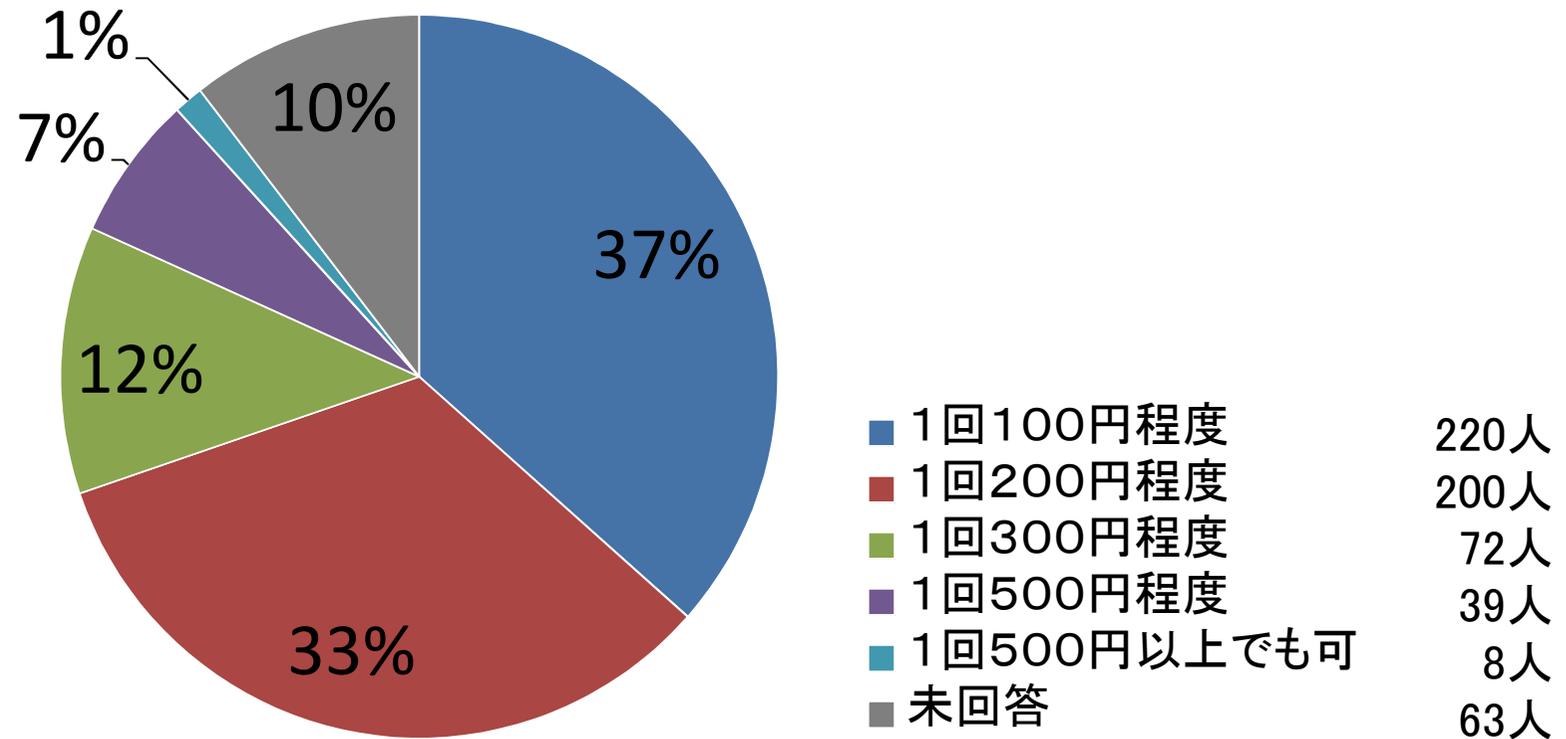
# 改善後の利用頻度



## ・コメント

改善後、利用すると回答した人は78%と改善を望んでいることが伺える

# 負担可能額



## ・コメント

現在、ワンコインで運行しているため、100円～200円と回答した人が70%を占めている